

全国港湾 Fax 通信

(公・事・取扱注意・親展)(写)	(発番)全国港湾23FAX第91号
(宛先)	2024年4月5日
各 四役、中執、単組委員長、地区港湾議長 殿	(発信者) 全国港湾書記局 

(件名)

24港湾春闘情報(3)

(本文)

1. 全国港湾と港運同盟は、第4回中央港湾団交を4月2日14時から東京港湾福利厚生センター8階会議室(芝浦)において開催し、冒頭、業側より以下の回答があった。
 - (1) 制度賃金に関する中労委命令に対する行政訴訟は、産別協定を否定するものではないし、産別最賃の抑制を目的とするものではない。
 - (2) 賃上げや初任給引き上げに資するために「港運事業者の労務費の円滑な価格転嫁の実行について(お願い)」の文書を国交省と連名で港湾ユーザー(荷主・船社)に向けて作成して(3月29日付)日港協のホームページに掲載して広く外部に向けて周知を行っている。
 - (3) 以上の回答とともに、2週間の猶予を戴き、その間に賃上げ・初任給の引上げなどを支援すると共に、並行的に産別要求に係る折衝を進め、諸課題の解決に臨みたい。そのために、4月6・7日のストライキを回避することを要請したい。
2. 組合側は回答を受けて内部検討を行い、通告していた4月6日と7日争議行動を延期することとし、次回交渉での前進ある回答を強く要請した。
3. なお、次回交渉までに折衝を続けることとし、今回の団交を休会として次回団交を第4回の続開として4月18日(木)15時(場所は東京港湾福利厚生センター)に設定することを労使で確認して団交を終了した。4月5日現在の単組のとりくみを下記します。
4. 各単組の取り組み状況について(4月5+日現在)
 - (1) 全港湾
 - ① 3月1日までに要求書の提出とスト権集約を終えた。第1回回答指定日を3月11日を基本とし、各地方の集中回答指定ゾーンを3月11~15日とした。要求は、基本給一律30,000円の大幅賃上げ。初任給202000円、定年延長と高齢者雇用対策、労働時間短縮、労災企業補償の引き上げ、女性労働者の権利と労働環境整備、伝染病の休業補償を求める等10項目を要求。
 - ② 3月27日集計では、速報分会153分会中、72分会(47%)の賃上げ回答の全国平均は7,222円(2.50%)で、23年春闘最終妥結平均(5月下旬集計、妥結率83%)の6,830円を上回っている。
 - (2) 日港労連
 - ① 2月14日(水)、第1回港荷労使交渉を行った。賃上げ基準内20,000円、及び

物価高騰分 10,000 円を合算して、基準内月額賃金 30,000 円を要求。スト権確立は、2 月末には集約。4 月 2 日に第 1 回港荷交渉（通算 3 回目）交渉を行ったが、2 週間の猶予を持つとし、今回は、3 月 18 日(木)に開催。

- ② 関連交渉は、第一回目、2 月 27 日に月額 3 万円。独自課題として、5.9 協定適用実施、産別協議促進、事前協議の作業体制に関連職種を付記する等の要求書を提出。3 月 28 日、第二回交渉では回答なし。

(3) 検数労連

- ① 2 月 15 日に第 1 回交渉を行い、要求書の提出を行い、回答指定日を 3 月 22 日とし、スト権集約は 2 月 20 日で確立。なお、要求は、本給一律 30,000 円とした。
- ② これまで 5 回の交渉を行ったが、回答なし。産別全体の動きがないと前へ進まない。来週の中盤頃に交渉予定。

(4) 検定労連

- ① 要求書は、各単組 3 月 1 日に提出し、スト権集約は 2 月 22 日までに行った。賃上げは 10%以上の要求とし、要求項目として、あるべき賃金、時間外算定基礎分母の 143 への引き上げ、完全週休二日制確立、定年を 65 歳にすることを旨とした。
- ② 個別交渉を 4 月 4・5 日に行った。

(5) 全倉連

- ① 5%+ α を統一要求基準とし、統一要求提出日は 3 月 13 日(水)、回答指定日を 3 月 27 日(火)とし、3 月 29 日に一次回答を受け拡大中央闘争委員会を開催。
- ② 3 月 27 日回答指定日。(4 月 1 日現在)

単純平均	20 組合	9,462 円 (3.38%)	昨年比	+989 円
加重平均	1,652 人	11,145 円 (3.99%)	昨年比	+1,202 円
- ③ 次回の回答は、各単組、来週の後半から次週に行われる。

(6) 大港労組

- ① 2 月 16 日の中執で大幅賃金引き上げを目指してたたかい、24 産別春闘課題を踏襲することを確認。
要求金額 3 万円を掲げ、2 月 27 日に第 3 回幹事会を開催し、要求書を決定。同日、第 1 回団交で要求提出した。
- ② 4 月 4 日に団交を開催。4,000 円の回答が提示されたが拒否。次回、4 月 17 日。

(7) 全日通

3 月 14 日に合意。賃金 8,450 円。

一時金年間(夏季・年末合わせて)3.2 か月。夏 1.6 ヶ月 冬 1.6 ヶ月

以上